

※2023年5月2日～2025年5月1日の期間

教育研究業績書

氏名	つるた り え 鶴田 利恵	職名	学長補佐（入試担当） 総合政策学部教授（国際学修士）
専門分野	国際経済学、開発経済学		
所属学会	日本経済政策学会、日本国際政治学会、日本 EU 学会、日本ラテンアメリカ学会、Latin America Studies Association		
担当科目	入門演習 I,II 基礎演習 a,b 専門演習 a,b,c,d、マクロ経済学入門、多国籍企業論、新興市場論、農業経営論、地方財政論、政策科学入門、総合政策概論、キャリア基礎 a,b		
I 教育活動			
教育実践上の主な業績		概 要	
1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）		・学部内で行われる授業評価を実施（2023 年～2024 年）	
2. 作成した教科書、教材、参考書		・講義において学生に配布する教材（パワーポイントを利用）の作成と改良（2023 年～2025 年） ・Moodle での練習問題の作成と改良（2023 年～2025 年）：クイズ形式の練習問題を作成することによって学生が直ちに正解がわかり、また、授業終了直後に受験でき、かつ何度も回答できるようにすることで学生の受験率と理解度が向上するように工夫した。	
3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		・学内で行われる教学フォーラムに参加（2023 年～2025 年）	
4. その他教育活動上特記すべき事項		・講義内容に関連する新聞記事、雑誌などによる情報の提供と解説（2023 年～2025 年） ・講義時間外の個別指導（2023 年～2025 年） ・四日市商工会議所が主催する「BAURA ミーティング」の準備段階からゼミ生を動員し、四日市のみなとまちづくりについてのフィールドワーク学習の実施（2023 年～2025 年） ・三重県紀北町に本店のあるスイーツメーカー企業と FM 三重とのコラボで、学生が考案した商品の開発と販売促進に向けてのアンケート調査およびレシピ・商品デザイン・SNS の活用方法などの検討（2023 年～2025 年）	
II 研究活動			
なし			
III 社会における主な活動			
学会活動			
2019 年 4 月～現在に至る	日本経済政策学会中部部会理事（日本経済政策学会）		
役員・委員等			
2009 年 4 月～現在に至る	名古屋港審議会委員（名古屋港管理組合）		
2021 年 4 月～現在に至る	みなとまちづくり推進委員会委員（四日市商工会議所）		
2022 年 5 月～現在に至る	高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会委員長（三重県独立行政法人）		
2022 年 8 月～現在に至る	中部圏広域地方計画有識者会議委員（国土交通省中部地方整備局）		
2022 年 9 月～現在に至る	三重県開発審査会委員（三重県）		
2022 年 8 月～2023 年 3 月	四日市港脱炭素化協議会委員（四日市港管理組合）		
2023 年 5 月～2024 年 3 月	四日市港長期構想検討会委員（四日市港管理組合）		
2025 年 3 月～現在に至る	四日市港港湾計画検討会委員（四日市港管理組合）		
2023 年 5 月～現在に至る	名古屋上下水道事業審議会委員（名古屋市上下水道局）		
2023 年 10 月～現在に至る	尾鷲港港湾脱炭素化推進計画協議会委員（三重県）		
2023 年 10 月～現在に至る	三重県港湾脱炭素化推進計画協議会委員（三重県）		

2025 年 1 月～現在に至る	鈴鹿市都市計画審議会委員（鈴鹿市）
講演等	
2025 年 1 月 16 日	中日新聞三重版「今年の県内経済 展望を聞く 下」インタビュー記事